#### 第38号

中国電力技術研究財団

# 財団ニュース

平成28年4月5日 発行

〒730-0041 広島市中区小町4番33号

TEL(082)546-2581 FAX(082)546-2582

E-mail:zgetrfc@pnet.gr.energia.co.jp

ホームページ:http://www.gr.energia.co.jp/etrfc/

### 公益財団法人 中国電力技術研究財団

ELECTRIC TECHNOLOGY RESEARCH FOUNDATION OF CHUGOKU

## ◇ 平成27年度の助成金贈呈件名を決定

平成27年度の助成事業として、平成28年度から実施する試験研究等について、40件(応募数81件)、助成総額3,103万円を助成しました。

なお、今回の助成を含め、財団設立以来(平成3~27年度)の助成件数の合計は1,430件、総額で約11億円となりました。

#### 1. 試験研究助成

#### (1)試験研究—A (18件 2,660万円)

研究題目	氏	名	所属・役職	助成金額 (万円)
水素社会実現を目指したナノ粒子ビルドアップ型光触媒 の開発	池上	<b></b>	山口東京理科大学 工学部 応用化学科 准教授	150
包接錯体を用いる色素の孤立化による光電変換素子の 機能向上	池田 角	篤志	広島大学大学院 工学研究院 応用化学専攻 教授	160
リチウム塩モルテンハイドレートの調製とその水系 リチウムイオン電池用電解質への応用	上野	和英	山口大学大学院 医学系研究 科 応用分子生命科学系学域 助教	150
平面型トランスの銅損低減にむけた巻線配置構造の最適 化手法の解明	梅谷	和弘	岡山大学大学院 自然科学研究科 産業創成工学専攻 助教	150
廃シリコンスラッジを用いたシリサイド系熱電変換材料 作製プロセスの開発	北川 衤	俗之	島根大学大学院 総合理工学研究科 准教授	160
鋼板の熱処理により変化する磁気応答特性の解明と 非破壊検査への応用	堺	建司	岡山大学大学院 自然科学研究科 生命医用工学専攻 助教	145
船舶を利用した浮体式潮流発電用水車フィールド実験に おける水車近辺流速場の解析	嶋田 『	陽一	水産大学校 海洋生産管理学科 助教	100
表面ナノ弾性変形計測による材料損傷評価に関する検討	多田「	直哉	岡山大学大学院 自然科学研究科 産業創成工学専攻 教授	160
結晶性層状ケイ酸塩分離膜の成膜と分子ふるいによる 水素分離特性の評価	津野地	直	広島大学大学院 工学研究院 応用化学専攻 助教	150
グラフェンと二酸化マンガンのナノレベル交互積層技術 に基づくウェアラブルスーパーキャパシタの作製	中山	雅晴	山口大学大学院 理工学研究科 物質化学専攻 教授	150
アセン型骨格を有する半導体ポリマーの開発と太陽電池 への応用	西原	康師	岡山大学大学院 自然科学研究科 地球生命物質科学専攻教授	130

### (試験研究—Aのつづき)

研究題目	氏 名	所属・役職	助成金額 (万円)
超高感度磁気センサを用いたリモート非接触式配管 非破壊検査技術の開発	廿日出 好	近畿大学 工学部 電子情報工学科 准教授	170
発電用タービンブレードにおける振動の局在化現象の 解明とその防止	原田 祐志	広島大学大学院 工学研究院 機械システム・応用力学部門 助教	145
都市河川へドロ干潟から電気を回収し緑地街路灯等へ 電力を供給するシステムの構築	日比野忠史	広島大学大学院 工学研究院 社会環境空間部門 准教授	100
新規ポリアミド系樹脂による蓄電デバイスの電極用 バインダーの開発	前田修一	山口大学 大学研究推進機構 先進科学・イノベーション研 究センター 教授	190
特異な近赤外吸収と電気化学特性を示す含カルバゾール ポルフィリンの開発	前田 千尋	岡山大学大学院 自然科学研 究科 応用化学専攻 助教	170
フレキシブル熱電交換素子用ソフトマテリアルの創製	山口 勲	島根大学大学院 総合理工学 研究科 物質科学領域 教授	150
電気化学的手法を用いた生体成分の集積体の作製とその 医療応用	吉岡 朋彦	岡山大学大学院 自然科学研究科 生命医用工学専攻 准教授	130

# (2)試験研究-B (4件 177万円)

研究題目	氏 名	所属・役職	助成金額 (万円)
ゲノム情報を基盤にした藻類の脂質高生産化と高効率 燃料生産系の構築	大沼 みお	広島商船高等専門学校 一般教科 准教授	50
集光式PVシステム用定電圧制御パワーコンディショナの開発	桶 真一郎	津山工業高等専門学校 電子制御工学科 准教授	49
錨泊船舶を電源とする大規模災害時の陸上給電システム の実証研究	河村 義顕	広島商船高等専門学校 商船学科 准教授	38
直流送電における絶縁材料中の空間電荷分布の変化と 劣化診断	藤井 雅之	大島商船高等専門学校 電子機械工学科 准教授	40

# 2. 国際交流活動助成

## (1) 国際会議等開催助成 (3件 45万円)

開催題目	開催場所	氏	名	所属・役職	助成金額 (万円)
The 25th Asian Test Symposium	広島市 (広島国際会議場)	井上	智生	広島市立大学大学院 情報科学研究科 教授	15
Joint RCBJSF-IWRF Conference 13th Russia/CIS/Baltic/Japan Symposium on Ferroelectricity(RCBJSF) International Workshop on Relaxor Ferroelectrics 2016 (IWRF)	松江市 (くにびきメッセ)	塚田	真也	島根大学教育学部 自然環境教育講座 講師	15
10th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices' 15(ALC'15)	松江市 (くにびきメッセ)	本間	芳和	東京理科大学 理学部第一部 物理学科 教授	15

# (2) 海外渡航助成 (12件 176万円)

渡航目的	渡航先	氏 名	所属・役職	助成金額 (万円)
7th Pacific Basin Conference on Adsorption Science and Technology (PBAST-7)	中国 (アモイ)	大久保貴広	岡山大学大学院 自然科学研究科 地球生命物質科学専 攻 准教授	8
THERMEC' 2016 (International Conference on Processing & Manufacturing of Advanced Materials)	オーストラリア (グラーツ)	門井 浩太	広島大学大学院 工学研究院 助教	20
The 2015 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (環太平洋国際化学会議)	アメリカ (ホノルル)	金子 政志	広島大学大学院 理学研究科 化学専攻 後期3年	10
IEEE International Conference on Systems, Man and Cybernetics 2015 (IEEE SMC 2015)	香港 (香港市立大学)	鎌田 真	広島市立大学大学院 情報 科学研究科 情報科学専攻 後期1年	8
American Geophysical Union Fall Meeting 2015	アメリカ (サンフランシスコ)	小松 正直	岡山大学大学院 自然科学 研究科 地球生命物質科学 専攻 後期2年	15
17th European Conference on Composite Materials	ドイツ (ミュンヘン)	新田 悠二	宇部工業高等専門学校 機械工学科 助教	20
電気化学会(アメリカ合衆国)の 229th ECS Meeting ベイザー賞 シンポジウム	アメリカ (サンディエゴ)	野上 敏材	鳥取大学大学院 工学研究科 准教授	15
16th International Conference on Silicon Carbide and Related Materials (ICSCRM 2015)	イタリア (Giardini Naxos)	花房 宏明	広島大学大学院 先端物質 科学研究科 半導体集積化 学専攻 助教	20
第 22 回制御核融合装置における プラズマ表面相互作用に関する 国際会議(22nd PSI)	イタリア (ローマ)	宮本 光貴	島根大学大学院 総合理工学研究科 准教授	20
The 2015 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (環太平洋国際化学会議)	アメリカ (ホノルル)	山本 一樹	広島大学大学院 工学研究院 応用化学専攻 研究員	10
第 20 回 国際水理学会 アジア・ 環太平洋会議 (20th Congress of APD-IAHR)	スリランカ (コロンボ)	吉田 圭介	岡山大学大学院 環境生命 科学研究科 社会基盤環境 学専攻 准教授	10
21st International Symposium on Fluorine Chemistry (第21回国際フッ素化学討論会)	イタリア (コモ)	吉田 知弘	山口大学大学院 理工学研究科 物質工学系専攻 後期3年	20

## 3. 研究発表会等開催助成 (3件 45万円)

and the property of the limitation of the second of the se						
開催題目	開催場所	氏	名	所属・役職	助成金額 (万円)	
第20回 ケイ素化学協会シンポジウム	廿日市市 (安芸グランドホテル)	大下	浄治	広島大学大学院 工学研究院 教授	15	
第 35 回キャピラリー電気泳動 シンポジウム	岡山市 (岡山大学)	金田	隆	岡山大学大学院 自然科学研究科 地球生命物質科学専攻教授	10	
2016 年(第 34 回)電気設備学会 全国大会	岡山市 (岡山大学)	舩曳	繁之	岡山大学大学院 自然科学研究科 教授	20	

## ◇ 平成28年度助成募集案内

#### 1. 助成事業

J	助成項目	件数	金額 (万円)	募 集 期 間	
試験研究-A	(a) 一般の研究者を対象 (b) 1件当たり最高助成額 200万円、研究期間1年 または2年	18件程度	2,500	平成28年8月1日~ 平成28年10月31日	
試験研究-B	(a) 主として高等専門学校 の研究者を対象 (b) 1件当たり最高助成額 50万円、研究期間1年	3件程度	130		
国際交流活動	国際会議等開催 海外渡航 (大学院博士後期課程の方も 対象)	20件程度	250	<ul> <li>○第1回目募集         平成28年4月20日~         平成28年6月10日         (平成28年8月~         平成29年7月に実施するもの)</li> <li>○第2回目募集         平成28年10月1日~</li> </ul>	
研究発表会等関	究発表会等開催			平成28年10月1日 平成28年12月20日 (平成29年4月~ 平成30年3月に実施するもの)	
	合 計	41件程度	2,880	_	

<sup>※ 4</sup>月上旬に募集要項、ポスター等を関係箇所に送付します。また、募集の詳細については、4月上旬に財団ホームページ (http://www.gr.energia.co.jp/etrfc/) に公開します。

#### 2. 助成事業に付帯する事業

- ・平成27年度に終了した試験研究Aの中から優秀な研究を選考し、表彰します。
- ・平成26年度に終了した試験研究Aの中からは、以下のとおり選定しており、平成28年度中に表彰します。

優秀研究賞:広島工業大学 情報学部 永田 武 教授

研究題目「エージェント技術を核にしたマイクログリッド運用方式の開発」

研究奨励賞:山口大学大学院 理工学研究科 吉本 憲正 助教

研究題目「深海底地盤におけるメタンハイドレートの生産性に関わる地盤浸透性の評価」

・平成27年度に終了した試験研究の研究成果をホームページへ掲載します。(平成28年9月 予定)

#### 3. シンポジウム・講演会等を開催する事業

中国地域における電気エネルギー関連技術の振興をテーマとしたシンポジウム等を開催します。

## ◇ お知らせ

財団からのお知らせを随時ホームページ (http://www.gr.energia.co.jp/etrfc/) に掲載していますのでご覧ください。

このたび、過去に助成した研究者を対象としたアンケート調査の結果「研究助成の効果について」も掲載しましたので、ぜひご覧ください。